

## 2015年度LASBIM 研究室論文発表会

□日時: 2/13(土), 9:30~

□場所 5C316

□発表形式: 発表7分(UG3)10分(UG4)15分(MC2, DC3), 質疑応答3分(UG3)5分(UG4, MC2, DC3)

No.	Time	Name	Title
		Session I : ミニ卒の部	(座長: DC2 広野泰子)
1	9:35	伊藤泰	柔道における巴投に関するバイオメカニクス的研究
2	9:45	植松倫理	棒高跳のポールの挙動に関する研究
3	9:55	三戸雄生	柔道の内股における崩し方向の相違に関するバイオメカニクス的研究
4	10:05	白井仁	野球のランニングスローに関する動作分析
5	10:15	城本真輔	クリーンの挙上重量を増大するための動作技術
6	10:25	菅谷円美	弓道における手の内の種類が行射動作に及ぼす影響
7	10:35	成田恭平	サッカーのジャンプヘッドに関するバイオメカニクス的研究
8	10:45	山本幸紀	柔道における内股に対する受の動作分析
休憩 (10 min)			
		Session II : 卒論の部	(座長: 研究生 小松真二)
9	11:05	柴田修平	テニスにおける打点の異なるボレー動作の特徴
10	11:20	長倉友樹	柔道の投込および乱取における内股の動きの相違に関するバイオメカニクス的研究
11	11:35	西浦孝則	股関節外転筋群の疲労が走動作に与える影響
12	11:50	波多野森	サッカー審判員 副審におけるサイドステップからスプリントへの動作移行時の視線の揺れ動きと身体重心速度の関係に関する研究
休憩 (55 min)			
		Session III : 卒論の部	(座長: MC1 見邨康平)
13	13:00	岩沢恭冨	バレーボールにおけるAクイックスパイクと平行スパイクの比較
14	13:15	鶴澤大樹	野球の異なる投球方法に関するバイオメカニクス的研究-足圧に着目して-
15	13:30	太田映	バドミントンにおける軸足が片脚大腿義足である障害者のランジおよびリカバリーに関するバイオメカニクス的研究
16	13:45	齋藤由紀	柔道の女子選手における大外刈りの比較分析について
休憩 (10 min)			
		Session IV : 修論の部	(座長: DC3 大島雄治)
12	14:10	近藤俊	柔道における受の防御が背負投動作に与える影響
13	14:30	齋藤優輝	棒高跳選手の跳躍技術に関するバイオメカニクス的研究 -ポールの湾曲過程に着目して-
14	14:50	永井悠樹	加速および疾走局面における支持脚関節の機能
休憩 (10 min)			
		Session V : 修論の部	(座長: MC1 須藤真吾)
15	15:20	水野裕介	陸上競技4×100mリレーにおけるバトン受け動作の違いが疾走動作に及ぼす影響
16	15:40	船橋祐美子	膝サポーター着用による動作変容に関するバイオメカニクス的研究
17	16:00	橋爪純	バスケットボールにおけるオフENSEのフェイント動作に関するバイオメカニクス的研究-1対1の対応動作について-
休憩 (10 min)			
		Session VI : 博論の部	(座長: DC1 沼津直樹)
18	16:30	小林育斗	小学生の投動作に関するバイオメカニクス的研究 -標準動作モデルの構築と動作パターンの類型-